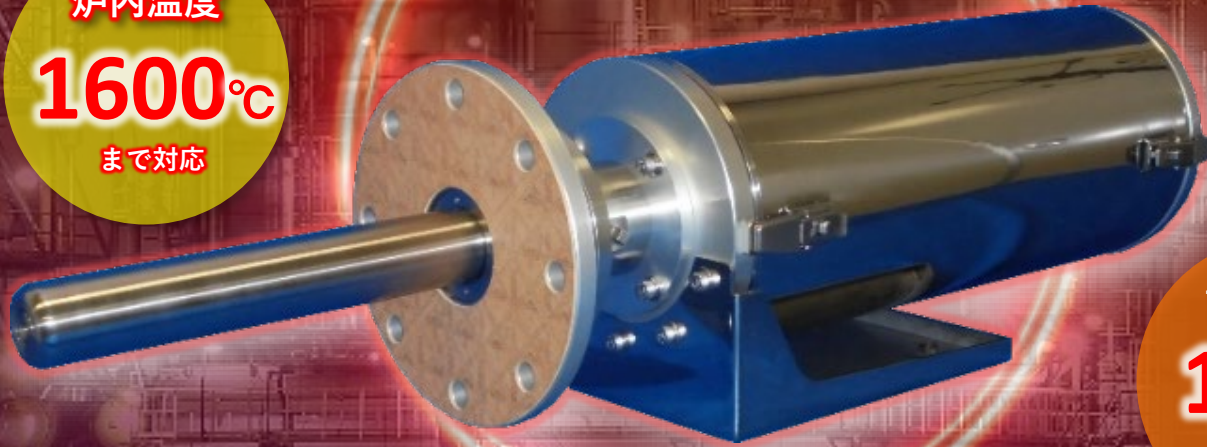


インパイルチューブ式炉内監視用

インパイルカメラ[®]



炉内温度
1600°C
まで対応



設置環境
100°C
まで対応

インパイルチューブで炉内をワイドに監視

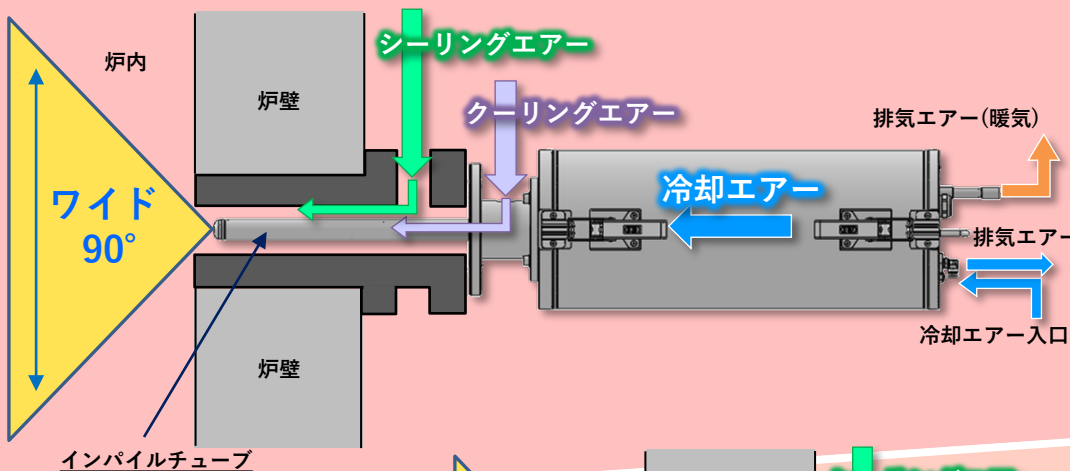
発電所

製鉄所

清掃工場

プラント

※写真は空冷インパイルカメラとなります。

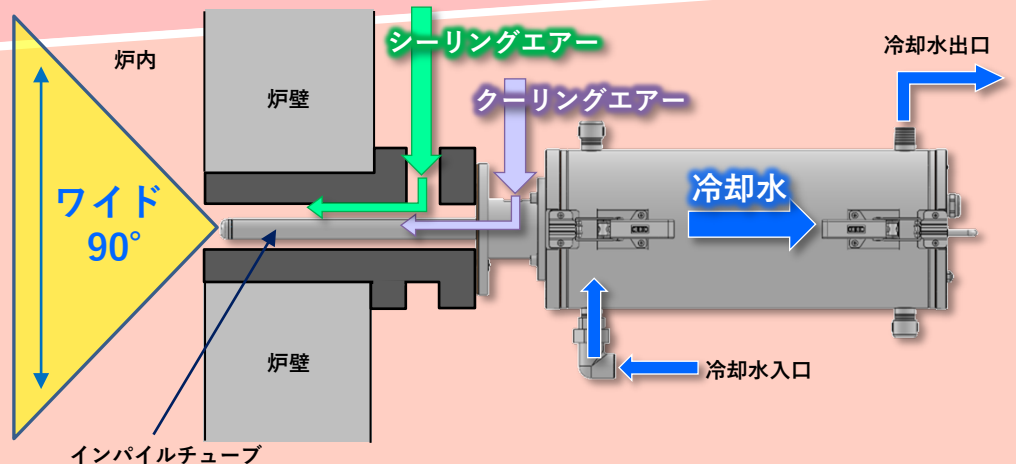


<空冷方式>

高温環境下(100°C以下)でカメラを保護するために、圧縮空気を利用したエアクーラーでハウジング内部を冷却します。

<水冷方式>

高温環境下(100°C以下)でカメラを保護するため、2重構造の筐体に冷却用の水を流しハウジング内部を冷却します。



主な仕様

	空冷インパイルカメラ	水冷インパイルカメラ
使用温度	0°C～+100°C以下	
使用湿度	95%RH以下	
カメラ	アナログカメラ、ネットワークカメラ、モジュールカメラ ※ご要望に合わせて収納検討します	
レンズ	6倍手動ズームレンズ（型式：HZ848DC-PL）1/2型、1/3型カメラ対応	
画角	対角：90°以上 水平：71° 垂直：53°（WIDE側）	
明るさ	F1：4.2（最大画角時の設計値）	
本体質量	約33.6kg（インパイルチューブ PL-350-M組合せ時）	約35.1kg（インパイルチューブ PL-350-M 組合せ時）

カメラハウジング部

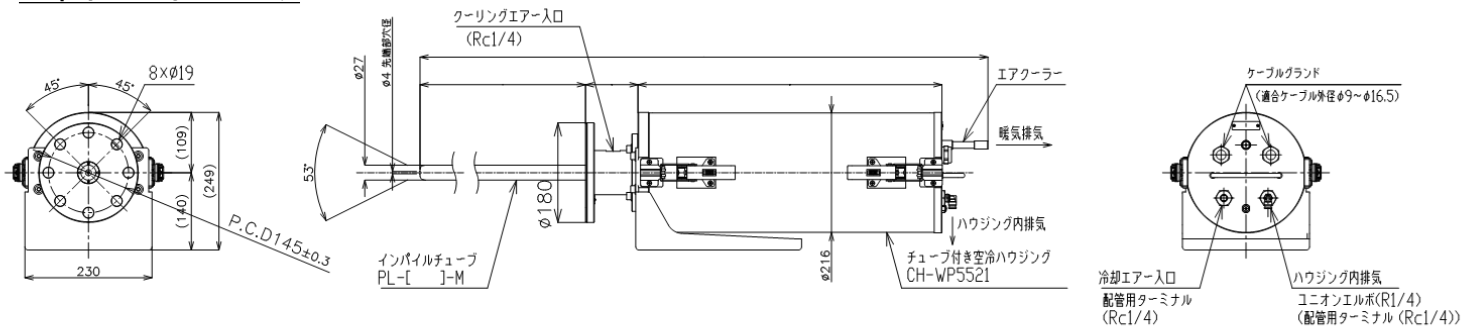
冷却水	—	温度：35°C以下（ハウジング入口） 流量：3L/min以上 水圧：0.5MPa以下
カメラハウジング 冷却空気量	0.6Nm ³ /min	—
カメラハウジング 冷却空気圧	0.5MPa	—
カメラハウジング 冷却空気温度	冷却空気温度：35°C以下（エアクーラー入口）	—

インパイルチューブ部

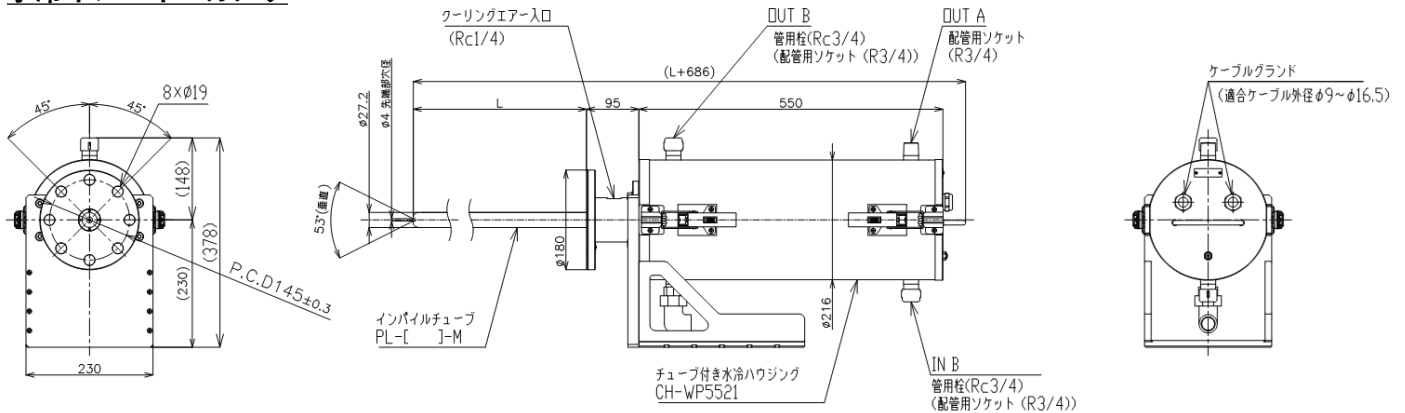
チューブ耐熱温度	先端より40mm以内 600°C以下（非破壊800°C以下）	
インパイルチューブ 冷却エア流量 （クーリングエア）	0.11Nm ³ /min（炉内温度1600°C時）	
材質	光学系：耐熱ガラス、光学ガラス 鏡筒・フランジ：ステンレス鋼、耐食アルミニウム ハウジング：ステンレス鋼	

外形図

空冷インパイルカメラ



水冷インパイルカメラ



2023年4月現在

株式会社 **ミカミ**

<http://www.kk-mikami.co.jp>

特機営業部/〒102-8520 東京都千代田区麹町1-10-1
ミカミビル3階
TEL. 03-3230-4511 FAX. 03-3230-3451

西日本支店/〒531-0072 大阪市北区豊崎2-7-9
特機営業課 豊崎いずみビル8階
TEL. 06-6376-1821 FAX. 06-6376-2071